

「市長記者会見」の概要

■日時 令和5年10月25日（火）午後1時30分

■会場 千曲市役所 応接会議室・庁議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、読売新聞、長野市民新聞、

■内容（プレスリリース）

- 1 宇和島市との姉妹都市締結50周年記念フェアの開催
- 2 千曲川ワインゴーランドの開催
- 3 第31回森將軍塚まつりの開催
- 4 旧更埴庁舎の解体工事の着手

■市政全般について

【質疑応答】

○職員の働き方について

問 市役所で働く職員に対して、市民から、遅くまで電気がついている等で職員のメンタル面、働き方について心配の声を耳にするが、市長のお考えは。

回答 千曲市に限ったことではなく、他の自治体も含め市民のニーズが多様化している中で、新たな制度、国関連の業務等が以前よりも複雑になり、業務量も増加傾向にあると認識している。

現在、庁内で調整中だが、様々な試みで働き方改革に向けて制度を構築している。勤務時間の弾力的な運用について検討している。時期によって残業は避けて通れない場合もあるが、できるだけ課によって不公平感を感じないような勤務の在り方を、総務課と相談しつつ進めている。

問 職員が困ったときに相談できる体制はあるのか。

回答 総務課に直接相談できる。私自身は庁内で何かあったら直接連絡していいと言っている。アフターランチミーティングも含め常にオープンにしている。遠慮なく言ってもらえる仕組みをつくっている。

終了 午後2時6分